三宅町

企業版ふるさと納税のお願い

人口減少社会における関係人口創出プロジェクト

奈良県三宅町では、「自分らしくハッピーにスモール（住もうる）タウン」をビジョンに掲げ、人口減少社会において、縮小しながら豊かになる“賢い縮小”をキーワードに、住む人、関わる人と一緒にワクワクしながら未来のまちづくりに取り組んでいます。

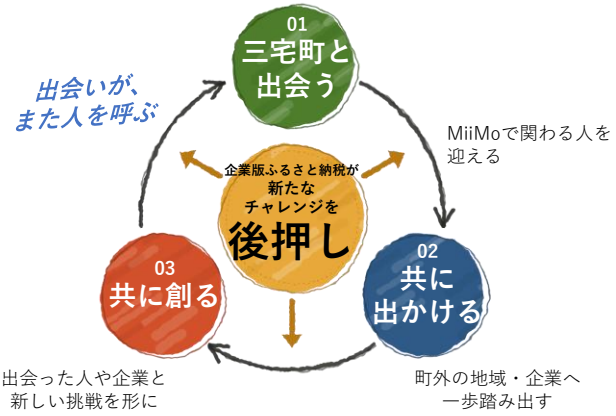
【関係人口創出に向けて】

人口減少社会の到来により、地域の活動や行政による支援が行き届かなくなり、「自治の空白」が生じつつあります。

そんな中、三宅町では、令和３年度に交流まちづくりセンター"MiiMo"がオープンし、まちに積極的に関わるプレイヤーが増えてきています。また、地域おこし協力隊の活動により、MiiMoだけではなく、活動の波が町内各所にも広がってきました。

三宅町が関係人口創出に取り組むのは、「人口は減っても、地域と人の関わりが多い地域は豊かである。」という考えの下、町に関わる人が増えることで、ワクワクできるまちを創りたいからです。

私たちが重視するのは、「人の数」でも「住んだ時間」でもなく「関係の密度」です。



関係人口創出により生まれるサイクル（イメージ）

企業の皆様へ　まちづくり拠点へのご支援をお願いします！

【交流まちづくりセンター"MiiMo"】

MiiMoでは、シェアキッチン、コワーキング、図書、学童保育など多様な機能があり、多世代が集いつながる施設として、みんなの「やってみたい」を応援できる運営が行われています。

MiiMoは町内外から様々なプレイヤーが活動のために集う拠点です。「MiiMoの○○のために来た！」というファンも増えてきており、関係人口創出プロジェクトにおいて重要な役割を果たすものと期待しています。

【事業内容】

○多世代が日常的に利用できる交流拠点の運営
○「MiiMo食堂」など、食を通じた交流の創出
○「やってみたい」に寄り添うイベントの実現支援
○地域内外の人や企業とつながる共創の推進
○ふるさと住民登録制度の対応



チャレンジキッチン「MiiMo食堂」

【町職員より】

これからもっと人口減少や少子高齢化は進み、約40年後には、三宅町の総人口は60%減少すると言われています。

MiiMoはこれまでもこれからも、様々な属性の人をつなぐハブとしての役割を果たしていく施設です。ワクワクできる未来をいろんな人々と共に創っていきたい、と考えておりますので、ぜひご支援をお願いいたします。



みんなでつくるイベント「Mフェス」
（奥に見えるのがMiiMo）

企業の皆様へ（ベネフィット）

- MiiMo館内及び町広報媒体で、貴社名などをPR
- 館内に「MiiMo応援企業」掲示板を設置し、寄附企業名を掲載